

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン（生涯学習課）
名古屋芸術大学アーツクエア（文化勤労会館）

令和2年9月25日 作成

令和3年5月12日 更新

1 対象施設

名古屋芸術大学アーツクエア（文化勤労会館）内全施設

2 感染防止対策

新しい生活様式による「密閉」「密集」「密接」の三つの密を回避し、感染リスクの軽減を図るため、次の対策を行う。

(1) 施設側における対策

- ・ 正面玄関、西側玄関等の開放
- ・ 施設の全入り口に手指消毒液の設置
- ・ 利用施設毎に使用人数の制限及び施設の使用制限
- ・ 利用者へ換気実施のアナウンス
- ・ 使用施設各室の換気、施設用備品の消毒を実施
- ・ ロビー等共用部分の使用制限
- ・ エレベーターの乗客人数の制限（四隅に4人のみ）
- ・ 飲料水以外の飲食禁止（料理室を除く）
- ・ 利用者用の設備消毒液、手袋、ゴミ袋の用意
- ・ 施設使用後のごみの一元回収
- ・ 感染防止啓発物の掲示（便座の蓋閉め、2m距離確保、手洗い方法、新しい生活様式など）
- ・ 熱中症のリスクを勘案しながら職員のマスク着用
- ・ 受付カウンターに飛沫防止のため、アクリル板等設置
- ・ 清掃委託業者へドアノブ、便座などの消毒を依頼
- ・ 大ホールの使用時において、休憩等の際に舞台搬入口を開放し、外気を取り込む。また、空調利用時においても、外気を

取り込み換気対策の実施

- ・ 接触確認アプリ(COCOA)を推奨

(2) 使用者への使用制限事項

- ・ 各施設毎に定められたチェックリストを使用時に提出（展示室、展示室コーナーを除く）
- ・ 使用当日の使用者名簿を作成し、使用者において1ヶ月程度保管
- ・ 施設使用前、使用後における施設使用備品の消毒
- ・ 熱中症のリスクを勘案しながらマスクの着用
- ・ 他の使用者との距離を1m以上確保（感染リスクの高い活動の場合は、2m以上確保）
- ・ 定期的な換気の実施（外気を取り込む換気設備を併用する。但し、換気設備については、一部設置のない施設あり）
- ・ その他、各種業界、中央競技団体等のガイドラインを遵守

3 大ホール使用時の対策事項

- ・ チケットの販売については、購買者と接触する機会を十分に減らす。チケットのもぎり時は、手袋を着用して行う。又は来場者がチケットをもぎり、目視で確認する等接触をできる限り防ぐ。
- ・ 非接触型検温機器等を活用し入場者を検温し、発熱、咳、喉の痛み、味覚異常の症状等体調不良がある方や過去2週間以内に感染が拡大している国や地域への訪問歴がある方には、来場を控えるよう周知する。
- ・ 入退場は余裕を持った時間を設定し、間隔（できるだけ2m）を空け入退場が行えるよう主催者側による入退場整理を行い、混雑を防ぐことにより密集、密接状態を作らないこととする。また、席をゾーンごとに区分し、時間差を設けての入退場やトイレ休憩等が行えるように工夫する。（自動販売機前及び喫煙所での密集、密接についても考慮する。）
- ・ 公演時には大声での声援、歓声は控えるように周知する。

- ・手洗い、消毒を慣行する。
- ・演台や司会台で使用するマイクは極カスタンド式で行う。複数の者がマイクを手にとって使用する場合や複数の者が演台、司会台を使用する場合においては、適宜演台、司会台、マイク（スタンドを含む）の消毒を行う。

※マイクの消毒の仕方については、舞台担当スタッフにご確認ください。

- ・大声の会話を慎むように開演や休憩時等に適宜場内アナウンスを行う。
- ・非接触型検温機器や消毒液等については、館側で用意できる分には数に限りがあることから、主催者側においても十分な数量を確保する。
- ・熱中症のリスクを勘案しながら、来場者にマスクの着用を呼びかける。
- ・パンフレット、アンケート等の物の配布は手渡しで行うことは中止し、机等に設置する等の据え置き方式で行う。
- ・公演等に係る演者のグッズ販売は、原則としてオンラインでのみ行う。
- ・飛沫感染対策として、前方席の使用を極力控えるなど、演者と客席の間隔をできるだけ確保する。（親子席の使用禁止）
- ・最前列の客席はフェースシールド等の着用を検討すること。
- ・換気が十分に施せないこともあり、30分毎に1回の換気を実施すること。出入口の開放、搬入口の開放等、空気の入替えが可能な出入口全てを開放して換気を行う。換気のために30分おきに休憩を入れるようにしてください。安全確保の対応であり、遵守いただけない場合は利用ができない可能性もあります。
- ・演者の入待ち、出待ちは控えるよう呼びかける。また、プレゼントや差し入れ等も控えるように呼びかける。
- ・公益社団法人全国公立文化施設協会が作成した「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」を遵

守すること。

※上記記載の対策事項の例外は基本認めません。

4 物販を行う主催者への特記事項

- ・現金の取扱いをできるだけ減らすため、キャッシュレス決済を推奨すること。
- ・会計時は間隔（できるだけ2m）を開けて整列させること。
- ・対面で販売を行う場合、アクリル板、透明ビニールカーテンやフェイスシールドにより購買者との間を遮蔽すること。アクリル板の高さは十分に考慮すること。
- ・多くの者が触れるようなサンプル品、見本品は原則展示しないこと。展示の際は管理を徹底し、常に消毒を行うこと。

5 利用制限の経緯

令和2年3月 3日（火）より貸館業務の休止

（午後5時までの窓口業務のみ開設）

令和2年4月11日（土）より窓口業務を含め完全休館

令和2年6月 2日（火）より使用定員等の制限を設け午後5時まで一部利用を再開（会議利用に限り小ホール、会議室、研修室のみ利用可能）

令和2年7月 1日（水）より使用定員等の制限を設け通常どおり午後9時まで貸館業務を再開（リハーサル室、楽屋1、楽屋2を除く）

令和3年1月14日（木）から令和3年3月14日（日）までの間、利用時間を午後5時までに短縮

令和3年5月12日（水）より貸館業務の休止

（午後5時までの窓口業務のみ開設）

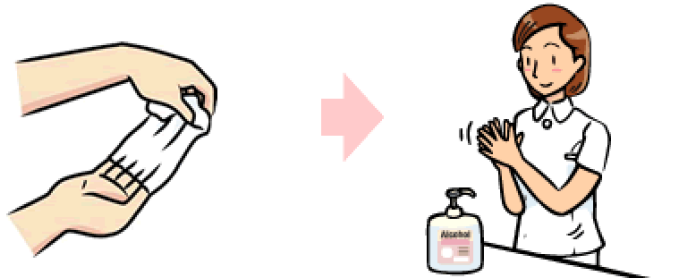
・使い捨て手袋の着脱について



片方の手袋の袖口をつかむ

手袋を表裏逆になるように外す

手袋を外した手を反対の手袋の袖口に差し込む



手袋を表裏逆になるように外す

使用済みの手袋を廃棄し、
手指衛生を行う

注 使用後の手袋は微生物に汚染されている可能性があるため、触れないようにします。



○手袋・マスクの脱ぎ方○



手袋・マスクの脱ぎ方「新型コロナウイルスから皆さんの安全を守るために（防衛省統合幕僚監部）」

○汚物（吐物・便）の消毒方法○

① マスクと手袋を着用する。



② 新聞紙などを汚物より広めにかける。



③ 消毒液を上からかけて汚物を拭き取る。②③を繰り返す。



拭き取るときは、ウイルスを広げないように外から内へ。

④ キッチンペーパーなどに消毒液を含ませ、使用した洗面台やドアノブなどを拭く。10分ほどで拭き取りをしないと金属部分が痛むので注意！



⑤ 拭き取ったものや、マスク・手袋など使用したものを、袋をかぶせたバケツに入れる。



⑥ 全部袋に入れて、きつく縛る。処理後は必ず手を洗う。



内側に触れないように注意！袋を二重にすると漏れにくい。

きたなごや^{あたら}で新しい^{せい かつ よう しき}生活様式

き ょうも マスクで	
た いおん チェック	
な らんで ごはん	
ご しごして あらい	
や めよう! 3みつ	

マスク着用は、高温や多湿といった環境下では熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合は、マスクをはずすようにしましょう。



北名古屋市

みんなでつかおう！

新型コロナウイルス接触確認アプリ

C O C O A

COVID-19 Contact Confirming Application



COCOA ってなに？

厚生労働省が提供するスマートフォンアプリです。
アプリをインストールしておくことで、感染者と接触した可能性について通知を受け取ることができます。

どんな仕組みなの？

スマートフォンの近接通信機能(Bluetooth)を利用して、アプリをインストールしている人同士が近づくとそれを記録し、その中から**新型コロナウイルス陽性者が出た場合に接触した可能性について**通知するシステムです。

どうやってインストールするの？

スマートフォンの機種によって異なります。

iPhone の方



Android の方



このアプリは、より多くの方が利用することで感染拡大防止につながることを期待されています。ご自分や大切な人、地域と社会をまもるため、ぜひご利用ください。

※詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください